

コミュニティ・スクールだより Vol.4

発行者 松ヶ崎小中学校 学校運営協議会

コミュニティ・スクールディレクター兼地域コーディネーター 石井沙耶

発行日 令和8年3月10日

寒さの中にも春の訪れを感じる今日この頃、皆様におかれましてはますますご壮健のことと存じます。平素は学校での教育活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

2月13日(金)、令和7年度第4回 学校運営協議会を開催いたしました。

会の初めには、学校より学校評価アンケートの結果について共有がありました。前回と比較してより良い数値となった項目も多く、先生方が日頃より目の前の子どもたちとまっすぐ向き合っている結果だと感じます。委員の皆様からの意見や感想も含め、今後の学校運営に活かしていく所存です。

松ヶ崎留学部会からは、来年度入学予定の島留学生について共有しました。4家庭と多くの新しい仲間を迎える春になりますが、温かく見守っていただけたら幸いです。

今回は、みらいずワークス様のご協力を得ながら、「CSポートフォリオ(※)」を用いた振り返りと分析を行いました。まずは両校長先生より、育みたい子どもたちの姿について共有いただきました。「自ら関わり自信をもって表現できる」「学ぶことを楽しめる」「何事にも粘り強く挑戦する」などの要素が出た中で、そのような子どもたちを育むために高めたい指標をCSポートフォリオのアンケート項目の中から1人3つ選び、グループでの共有を経て、グループで3つに絞りました。その後、各項目の具体的な数値を確認し、その数値になった背景や要因を考え、書き出しました。



アンケートには似たような質問も多く、「これとこれは重なる部分もあるね」「この数値は高いのにもう一方は低いね」と色々な項目の数値を見比べ、グループで話し合いながら進めていきました。

▼出た意見(一部抜粋)

地域や学校への愛着が100%だった

→総合学習での取り組みを含め、一人一人が地域に対して向き合う時間が多いからなのではないか？

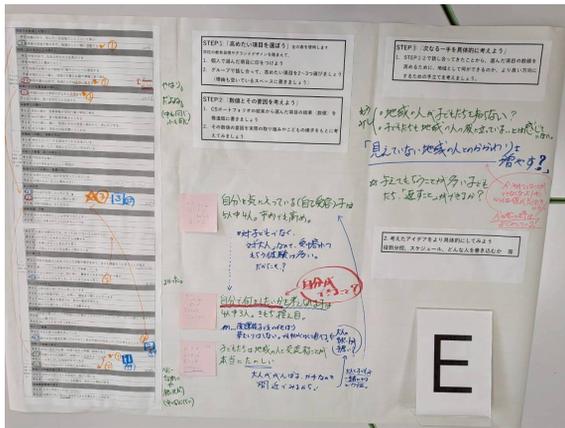
(※) CSポートフォリオ

CS(コミュニティスクール)の成果・課題を自己判断し、より良いCSにしていくための気付きを得る診断ツールであり、児童生徒・教職員・学校運営協議会向けにアンケートを実施し、CSの運営状況や効果を数値化したものです。今年度より、佐渡市内すべての学校運営協議会で実施しています。

その後、「その数値をさらに高くする／維持するためにはどうすれば良いか？」を考えました。CSポートフォリオは、数値の良し悪しを判断するのではなく、結果をもとにして今後の運営改善に繋げていくために、実施後に振り返ることがとても大切です。アンケートの結果を参考にしながら話し合ってみると、すでに十分取り組んでいると思える領域についても新しい意見が出たり、数値の低かった項目について改めて考える機会になりました。

最後にはグループごとに出た意見を発表し、自分のグループでは選ばなかった項目についても理解を深めることができました。

▼見づらいますが、各グループでこのような模造紙を使用して話し合いを進めました



今年度も、引き続き話し合いを中心に進めてまいりました。話し合いの中でいただいたご意見は、今後の学校運営や地域活動に生かしていけたらと考えています。

次年度からはまた新たな委員の皆様を迎えることとなります。年に4回、学校と地域を繋ぐための有意義な機会になるよう、引き続きご協力をよろしくお願いいたします。

また、今年度CSディレクターとして学校運営協議会の運営に携わっておりました石井ですが、地域おこし協力隊の任期満了に伴う島外への転居により、今年度で任期を終える運びとなりましたので、文面で恐縮ですが、以下にてご挨拶を申し上げます。

子どもの元気は地域の元気プロジェクトのメンバーとしては3年間、CSディレクターとしてはそのうち1年間、学校運営協議会に携わらせていただきました。

お忙しい中ご参加いただくのはもちろんのこと、話し合いにて積極的に意見を出してくださる皆様を見て、地域や学校を大切に思う方がこんなにたくさんいる松ヶ崎・岩首地区は素敵な地域だと毎回うれしく感じていました。新しくいらっしゃる移住者の方や新任の先生方にとっても安心して楽しく暮らせる地域だと思います。

私は佐渡を離れますが、今後も学校と地域の繋がりが強く、皆様に愛される松ヶ崎小中学校であることを願っております。改めまして、至らない点多々あったかと思いますが、ご協力いただきありがとうございました。